

株式会社 佐竹産業

SDGs宣言

2022年 4月 11日
株式会社 佐竹産業
代表取締役 佐竹 安広

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、
事業活動を通じて持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

SDGsの達成に向けた取り組み

「商品・サービス」

岐阜県関市を代表する『包丁』をはじめとした、日常生活に関わる商品開発やサービス提供を通じ、すべてのお客さまのニーズにお応えすることで豊かな社会形成に貢献してまいります。

<主な取り組み>

- ・環境に配慮した再生材を活用した新商品開発の継続
- ・地産地消の商品の提供
- ・創業 70 年と歴史があり、時代やニーズに合わせた技術の提供
- ・顧客への即時対応徹底



「環境」

省エネへの積極的な取り組み、段ボールによる梱包材の積極的な利用など環境に配慮した経営を推進し、事業活動による環境負荷軽減に取り組んでまいります。

<主な取り組み>

- ・LED 照明への切替の実施
- ・プラスチック製品の削減
- ・廃棄物の分別の徹底
- ・引き続き有害化学物質排出ゼロの徹底



「人権・働きがい」

自由な有給休暇の取得、またノー残業の徹底により、社員が健康で柔軟に働きやすい職場作りを推進します。また職人を含む徹底的な社員教育を通して、人財の育成に邁進してまいります。

<主な取り組み>

- ・労働安全衛生の取り組みによる社内の事故発生率の低減
- ・資格取得・研修の積極的な推進
- ・健康診断受診による健康経営への取り組み
- ・有給休暇取得促進による社員が満足できる環境づくりを推進



「地域貢献・社会貢献」

お客様や地域の皆様、関市など地域のステークホルダーとの積極的な交流を通して、皆様とともに持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

<主な取り組み>

- ・毎月 18 日に包丁の研ぎ教室開催による地域の皆さまとの交流の場の創出
- ・関市の工場参観日へ協力など市町村との連携
- ・地産地消を意識した事業活動の実施
- ・地元定時制高校からの採用など地元人材の積極的な採用の実施



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

SDGsとは、Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。